



地球温暖化は 現在進行形

現在、わたしたちは「地球温暖化」という深刻な問題に直面しています。その原因と考えられているのが温室効果ガス。中でもCO₂の影響が最も大きいと言われています。「地球温暖化」を解決するために世界で協力して作った「京都議定書」。日本は「京都議定書」の中で、温室効果ガスを2008年から12年に1990年比で6%削減することを世界に約束しました。そしてそれを実現するために「チーム・マイナス6%」という国民的プロジェクトを推進しています。

道民とともに 「地球温暖化」対策へ

2008年7月洞爺湖町でG8サミット（主要国首脳会議）が開催され、重要課題として「地球温暖化」防止に向けた温室効果ガス削減について話し合われる予定です。北海道新聞社は、サミット開催を契機として、地元にあるメディアとして、道民のみなさんとともに「地球温暖化」を考え、温室効果ガス削減に取り組む「地球にやさしい・エコプロジェクト」をスタートします。地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から地球に対して思いやりのある行動に取り組みましょう。

トータルアドバイザーは 小野有五さん

北海道大学・大学院地球科学研究院教授・小野有五さんが「地球にやさしい・エコプロジェクト」に賛同し、トータルアドバイザーとして参加します。小野先生のアドバイスをいただきながら、紙面シリーズやさまざまな事業を通して地球・日本・北海道の環境の“いま”をお伝えしていきます。

地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を

北海道発 「地球にやさしい・エコプロジェクト」 はじめます



トータルアドバイザー
小野有五さん

北海道のみなさん、 未来のために行動しましょう

どんどん暑くなっている現在の地球

今年の日本の夏は記録的な猛暑でした。8月16日には本州の2カ所で40.9℃を記録。観測史上国内最高気温を74年ぶりに塗り替えたほか、全国101地点でも観測史上最高気温を記録しました。気温が上がっているのは日本だけではなく。20世紀の100年間に地球の平均気温は0.7℃上昇し、特に1990年代の10年間は過去1000年で最も暑い10年になりました。このため北極海の氷がとけ、アルプスなどの氷河も大きく後退しています。また大型の台風やハリケーン、竜巻などの異常気象や、洪水、干ばつも増え、大きな被害を与えています。

地球本来の自然を大きく逸脱

地球温暖化の最大の原因は、大気中に含まれる二酸化炭素（CO₂）やメタンなどの「温室効果ガス」です。このガスは太陽からの熱エネルギーを地球の外に逃がさないために大切なものですが、必要以上に増えると地球全体の気温が大きく上昇してしまいます。大気中のCO₂濃度は、産業革命が起こった18～19世紀からの200年間に約35%も増加しました。CO₂濃度からみれば、地球はすでにその本来の自然を大きく逸脱し、とても自然とはいえない状態になってしまっているのです。

今こそCO₂を減らすための「行動」を

地球の“いま”について知り、暮らしの中から温暖化対策に取り組むことで、より地球にやさしい生き方をこの北海道から発信していく。そんな「地球にやさしい・エコプロジェクト」のテーマに僕は共感し、参加を決めました。一人一人ができることは小さいかもしれませんが、でもそれが波紋のように広がり、この北海道を、そして地球の環境を変えていく姿をイメージ（想像）しましょう。毎日の暮らし方をちょっと変える、北海道にあるムダなものをちょっとでも減らす。それだけで、CO₂を確実に減らすことができるのです。どんな方法でやるかはあなた次第。ここでいっしょに学び、いっしょに行動してみませんか？

参考資料：IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第4次評価報告書



北海道発 地球環境ノート
紙面シリーズでお伝えします
右の数字は何の数字が分かりますか？
すべて「地球温暖化」に関する数字です。毎月、「北海道発・地球環境ノート」と題して1つの数字をキーワードに地球・世界・日本・北海道の環境の“いま”や今すぐ実践できる“地球にやさしい生活”を紹介します

0.7℃

20世紀の100年間に
地球の平均気温は0.7℃
上昇したとされています。

参考資料：IPCC（気候変動に関する
政府間パネル）第4次評価報告書

1.3倍

道民1人あたりの
CO₂排出量は、
全国平均の約1.3倍
（2003年の排出量）です。

参考資料：2003年度の道内の
温室効果ガス排出実態について（北海道）

554万ha

CO₂を吸収する北海道の
森林面積は約554万ha
（2006年4月1日現在）です。

参考資料：平成17年度北海道
林業統計（北海道）

1kg

日本が「京都議定書」で
約束した温室効果ガス
6%削減を実現するための
国民1人あたりの1日の
CO₂削減目標値が1kgです。

参考資料：チーム・マイナス
6%運動（環境省）